

オーストラリア・ リアルアセット・ ファンド

運用報告書（全体版） 第19期

（決算日 2026年2月3日）

（作成対象期間 2025年8月5日～2026年2月3日）

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	2016年8月4日～2026年8月3日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドの受益証券
	オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	イ. オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場または店頭登録の投資信託証券 ロ. オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。） ハ. オーストラリアおよびニュージーランドの企業のDR
組入制限	ベビーファンドの マザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの 株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、オーストラリアのリアルアセット関連有価証券に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			S & P / A S X 200 指数 (税引後配当込み、円換算)		S & P オーストラリア REIT 指数 (税引後配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資証券 組入比率	純資産額
	(分配落)	税込み 分配金	期騰 落率	(参考指数)	期騰 落率	(参考指数)	期騰 落率				
15期末 (2024年2月5日)	円	円	%		%		%	%	%	%	百万円
15期末 (2024年2月5日)	13,230	230	6.0	23,367	9.9	17,225	16.2	14.1	—	84.1	10
16期末 (2024年8月5日)	13,273	500	4.1	23,979	2.6	18,837	9.4	17.3	—	78.5	22
17期末 (2025年2月3日)	13,666	400	6.0	26,411	10.1	20,108	6.7	16.8	—	79.2	13
18期末 (2025年8月4日)	13,823	550	5.2	27,353	3.6	20,830	3.6	16.9	—	81.3	14
19期末 (2026年2月3日)	15,287	450	13.8	31,920	16.7	23,047	10.6	17.1	—	80.6	22

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P / A S X 200 指数 (税引後配当込み、円換算) は、S & P / A S X 200 指数 (税引後配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) S & P オーストラリア REIT 指数 (税引後配当込み、円換算) は、S & P オーストラリア REIT 指数 (税引後配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注6) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

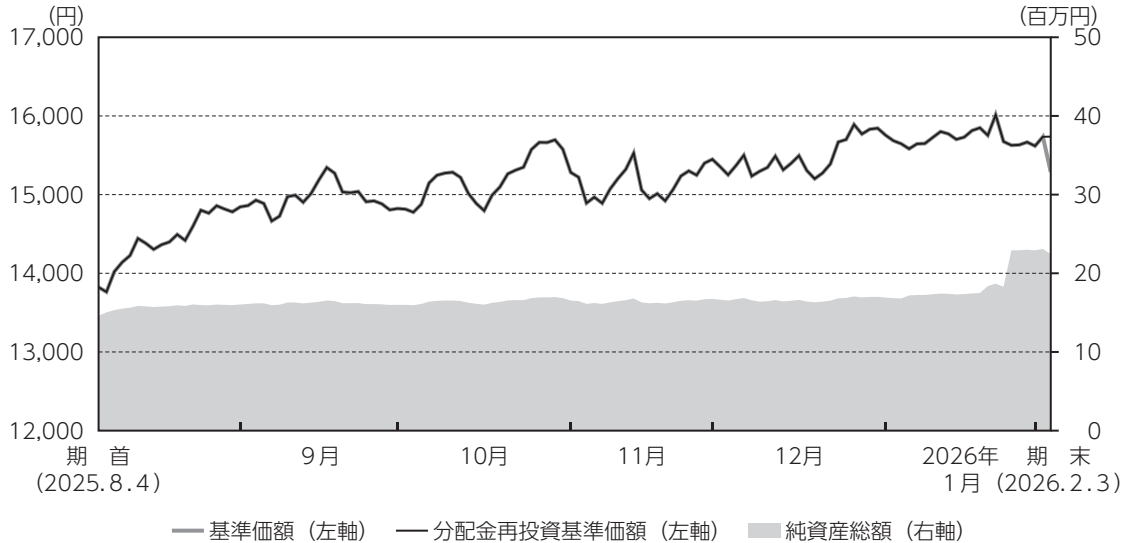
(注7) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

S & P / A S X 200 指数および S & P オーストラリア REIT 指数 (「当インデックス」) は S & P Dow Jones Indices LLC またはその関連会社 (「S P D J I」) の商品であり、これの使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社に付与されています。S & P[®]、S & P 500[®]、US 500、The 500、iBoxx[®]、iTraxx[®] および CDX[®] は、S & P Global, Inc. またはその関連会社 (「S & P」) の商標です。Dow Jones[®] は、Dow Jones Trademark Holdings LLC (「Dow Jones」) の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスは S P D J I に付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。当ファンドは、S P D J I、Dow Jones、S & P、それらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、当インデックスのいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- * 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：13,823円

期末：15,287円（分配金450円）

騰落率：13.8%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

オーストラリアのリートやインフラ（社会基盤）関連銘柄は下落しましたが、保有している銘柄が上昇したことや、為替相場においてオーストラリア・ドルが対円で上昇（円安）したことがプラスに働き、基準価額は上昇しました。

オーストラリア・リアルアセット・ファンド

年 月 日	基 準 価 額		S & P / A S X 200 指数 (税引後配当込み、円換算) (参考指数)		S & P オーストラリア REIT 指数 (税引後配当込み、円換算) (参考指数)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 証 券 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率					
(期首)2025年 8 月 4 日	円 13,823	% -	27,353	% -	20,830	% -	% 16.9	% -	% 81.3
8 月末	14,844	7.4	28,589	4.5	22,211	6.6	15.4	-	81.3
9 月末	14,823	7.2	28,950	5.8	21,864	5.0	16.3	-	82.1
10月末	15,282	10.6	29,971	9.6	22,578	8.4	16.6	-	82.2
11月末	15,449	11.8	29,539	8.0	22,148	6.3	15.9	-	81.2
12月末	15,756	14.0	30,634	12.0	23,071	10.8	16.7	-	82.2
2026年 1 月末	15,618	13.0	32,309	18.1	22,953	10.2	16.5	-	78.5
(期末)2026年 2 月 3 日	15,737	13.8	31,920	16.7	23,047	10.6	17.1	-	80.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2025.8.5～2026.2.3)

■ オーストラリア・リアルアセット（※）市況

オーストラリアのリートやインフラ（社会基盤）関連銘柄は下落しました。

オーストラリア・リアルアセット市況は、当作成期首から2025年8月下旬にかけて、2025年上半期の決算内容および今後の業績見通しが堅調だった銘柄にけん引され、上昇しました。9月は、4－6月期のGDP（国内総生産）やCPI（消費者物価指数）が市場予想を上振れたことなどから、利下げ期待が後退し、軟調に推移しました。10月中旬にかけては、大手総合型リートが7－9月期の業績アップデートにおいて住宅事業の好調さを示したことや、長期金利の低下を背景に、堅調に推移しました。しかし12月中旬にかけては、CPIや雇用統計が市場予想を上回ったことにより追加利下げ期待が後退したことに加え、データセンター事業も手掛けている主要物流施設リートの7－9月期の業績アップデートが市場の期待に届かなかったことなどから、下落しました。12月末にかけては、同主要物流施設リートがヨーロッパでのデータセンター開発において、カナダの年金基金と提携したと発表したことから上昇し、市場をけん引しました。2026年1月から当作成期末にかけては、雇用統計が堅調であったことや、10－12月期のCPIがRBA（オーストラリア準備銀行）の予想を上回ったことなどから、利上げ観測が高まる中で、軟調に推移しました。

※リアルアセットはリート、上場インフラファンド、株式を含みます。

■ 為替相場

豪ドルは対円で上昇（円安）しました。

豪ドル対円為替相場は、当作成期首から2025年8月下旬にかけて、RBA（オーストラリア準備銀行）の利下げが意識されたことが下落（円高）要因となった一方で、米中が双方への関税停止措置を延長したことなどが上昇圧力となり、対円で小幅な下落にとどまりました。9月から当作成期末にかけては、オーストラリアでは堅調な経済指標を受けて利下げ期待が後退し、今後の利上げ観測が高まったことや、日本では自民党総裁選の結果を受けて財政拡張や緩和的な金融環境の継続への期待などから投資家のリスク選好度が強まったことや、日本の衆議院解散総選挙後の積極財政推進への懸念などから、豪ドルは対円で上昇しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■ 当ファンド

「オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また、長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

ポートフォリオについて

(2025.8.5～2026.2.3)

■当ファンド

「オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

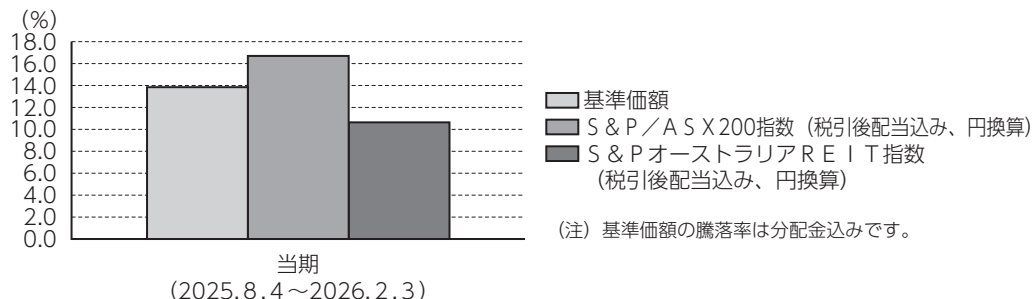
■オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

主として、オーストラリアのリアルアセット関連有価証券に投資しました。個別銘柄では、大規模ショッピングモールをオーストラリア全土で運営するSCENTRE GROUP（不動産）、住宅施設やショッピングモール、物流施設を保有するSTOCKLAND（不動産）、オーストラリアだけでなく世界中で物流施設を開発・運営するGOODMAN GROUP（不動産）、傘下に上場リートや非上場の不動産ファンドを持つ大手複合リーートのCHARTER HALL GROUP（不動産）などを高位に組み入れました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2025年8月5日 ～2026年2月3日	
当期分配金（税込み） (円)		450
対基準価額比率 (%)		2.86
当期の収益 (円)		450
当期の収益以外 (円)		-
翌期繰越分配対象額 (円)		5,286

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当	期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	212.78円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓	1,164.80
(c) 収益調整金		4,290.59
(d) 分配準備積立金		68.59
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)		5,736.77
(f) 分配金		450.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)		5,286.77

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また、長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2025.8.5~2026.2.3)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	124円	0.819%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は15,185円です。
(投 信 会 社)	(61)	(0.400)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(61)	(0.400)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.019)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	3	0.020	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(0)	(0.001)	
(投 資 証 券)	(3)	(0.019)	
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	10	0.066	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(4)	(0.023)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(6)	(0.041)	配当金再投資に係る税金の支払い、信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	137	0.905	

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

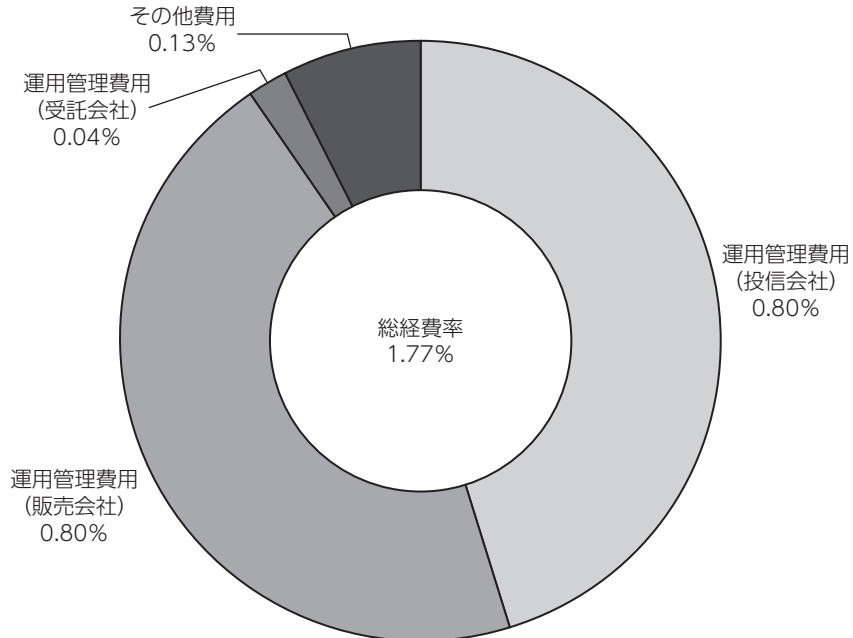
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.77%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2025年8月5日から2026年2月3日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	2,803	7,164	629	1,586

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2025年8月5日から2026年2月3日まで)

項 目	当 期
	オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	5,227千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	292,597千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.01

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	6,392	8,566	22,315

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2026年2月3日現在

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
	千円	%
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	22,315	96.0
コール・ローン等、その他	921	4.0
投資信託財産総額	23,237	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月3日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル=108.47円、1ニューージーランド・ドル=93.67円です。

(注3) オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(1,799,652千円)の投資信託財産総額(1,827,227千円)に対する比率は、98.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年2月3日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	23,237,463円
コール・ローン等	912,338
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド(評価額)	22,315,917
未収入金	9,208
(B) 負債	808,398
未払収益分配金	660,248
未払解約金	10,912
未払信託報酬	136,865
その他未払費用	373
(C) 純資産総額(A - B)	22,429,065
元本	14,672,198
次期繰越損益金	7,756,867
(D) 受益権総口数	14,672,198口
1万口当り基準価額(C / D)	15,287円

* 期首における元本額は10,551,876円、当作成期間中における追加設定元本額は4,760,443円、同解約元本額は640,121円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は15,287円です。

■損益の状況

当期 自2025年8月5日 至2026年2月3日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	212円
受取利息	212
(B) 有価証券売買損益	2,158,261
売買益	2,230,337
売買損	△ 72,076
(C) 信託報酬等	△ 137,238
(D) 当期損益金(A + B + C)	2,021,235
(E) 前期繰越損益金	100,639
(F) 追加信託差損益金	6,295,241
(配当等相当額)	(4,701,081)
(売買損益相当額)	(1,594,160)
(G) 合計(D + E + F)	8,417,115
(H) 収益分配金	△ 660,248
次期繰越損益金(G + H)	7,756,867
追加信託差損益金	6,295,241
(配当等相当額)	(4,701,081)
(売買損益相当額)	(1,594,160)
分配準備積立金	1,461,626

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	312,206円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	1,709,029
(c) 収益調整金	6,295,241
(d) 分配準備積立金	100,639
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	8,417,115
(f) 分配金	660,248
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	7,756,867
(h) 受益権総口数	14,672,198口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1 万 口 当 り 分 配 金 (税 込 み)

450円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

運用報告書 第19期（決算日 2026年2月3日）

（作成対象期間 2025年8月5日～2026年2月3日）

オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

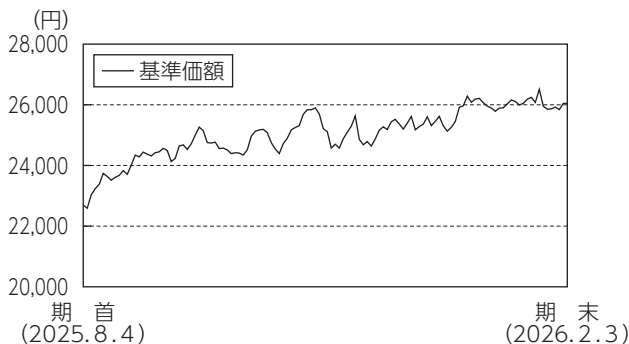
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ. オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場または店頭登録の投資信託証券 ロ. オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。） ハ. オーストラリアおよびニュージーランドの企業のDR
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		S & P / A S X 200 指数 (税引後配当込み、円換算)		S & P オーストラリア R E I T 指数 (税引後配当込み、円換算)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 証 券 組 入 比 率
	円	%	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	%	%	%
(期首)2025年 8 月 4 日	22,693	-	27,353	-	20,830	-	17.0	-	81.7
8 月 末	24,420	7.6	28,589	4.5	22,211	6.6	15.4	-	81.4
9 月 末	24,420	7.6	28,950	5.8	21,864	5.0	16.3	-	82.2
10 月 末	25,214	11.1	29,971	9.6	22,578	8.4	16.6	-	82.3
11 月 末	25,522	12.5	29,539	8.0	22,148	6.3	16.0	-	81.3
12 月 末	26,068	14.9	30,634	12.0	23,071	10.8	16.7	-	82.3
2026年 1 月 末	25,841	13.9	32,309	18.1	22,953	10.2	17.1	-	81.2
(期末)2026年 2 月 3 日	26,049	14.8	31,920	16.7	23,047	10.6	17.2	-	81.0

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) S & P / A S X 200 指数 (税引後配当込み、円換算) は、S & P / A S X 200 指数 (税引後配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。
- (注3) S & P オーストラリア R E I T 指数 (税引後配当込み、円換算) は、S & P オーストラリア R E I T 指数 (税引後配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。
- (注4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注6) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：22,693円 期末：26,049円 騰落率：14.8%

【基準価額の主な変動要因】

オーストラリアのリートやインフラ (社会基盤) 関連銘柄は下落しましたが、保有している銘柄が上昇したことや、為替相場においてオーストラリア・ドルが対円で上昇 (円安) したことがプラスに働き、基準価額は上昇しました。

◆投資環境について

○オーストラリア・リアルアセット (※) 市況

オーストラリアのリートやインフラ (社会基盤) 関連銘柄は下落しました。

オーストラリア・リアルアセット市況は、当作成期首から2025年8月下旬にかけて、2025年上半期の決算内容および今後の業績見通しが堅調だった銘柄にけん引され、上昇しました。9月は、4-6月期のGDP (国内総生産) やCPI (消費者物価指数) が市

場予想を上振れたことなどから、利下げ期待が後退し、軟調に推移しました。10月中旬にかけては、大手総合型リートが7-9月期の業績アップデートにおいて住宅事業の好調さを示したことや、長期金利の低下を背景に、堅調に推移しました。しかし12月中旬にかけては、CPIや雇用統計が市場予想を上回ったことにより追加利下げ期待が後退したことに加え、データセンター事業も手掛けている主要物流施設リートの7-9月期の業績アップデートが市場の期待に届かなかったことなどから、下落しました。12月末にかけては、同主要物流施設リートがヨーロッパでのデータセンター開発において、カナダの年金基金と提携したと発表したことから上昇し、市場をけん引しました。2026年1月から当作成期末にかけては、雇用統計が堅調であったことや、10-12月期のCPIがRBA (オーストラリア準備銀行) の予想を上回ったことなどから、利上げ観測が高まる中で、軟調に推移しました。

※リアルアセットはリート、上場インフラファンド、株式を含みます。

○為替相場

豪ドルは対円で上昇（円安）しました。

豪ドル対円為替相場は、当作成期首から2025年8月下旬にかけて、RBA（オーストラリア準備銀行）の利下げが意識されたことが下落（円高）要因となった一方で、米中が双方への関税停止措置を延長したことなどが上昇圧力となり、対円で小幅な下落にとどまりました。9月から当作成期末にかけては、オーストラリアでは堅調な経済指標を受けて利下げ期待が後退し、今後の利上げ観測が高まったことや、日本では自民党総裁選の結果を受けて財政拡張や緩和的な金融環境の継続への期待などから投資家のリスク選好度が強まったことや、日本の衆議院解散総選挙後の積極財政推進への懸念などから、豪ドルは対円で上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また、長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

◆ポートフォリオについて

主として、オーストラリアのリアルアセット関連有価証券に投資しました。個別銘柄では、大規模ショッピングモールをオーストラリア全土で運営するSCENTRE GROUP（不動産）、住宅施設やショッピングモール、物流施設を保有するSTOCKLAND（不動産）、オーストラリアだけでなく世界中で物流施設を開発・運営するGOODMAN GROUP（不動産）、傘下に上場リートや非上場の不動産ファンドを持つ大手複合リーートのCHARTER HALL GROUP（不動産）などを高位に組み入れました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また、長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (株式)	5円
(投資証券)	(5)
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	18 (6)
(その他)	(12)
合計	23

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 株 式

(2025年8月5日から2026年2月3日まで)

		買 付 額		売 付 額	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	オーストラリア	百株 (350)	千オーストラリア・ドル (123)	百株 —	千オーストラリア・ドル —
	ニュージーランド	百株 (32.73)	千ニュージーランド・ドル (17)	百株 90	千ニュージーランド・ドル 58

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資証券

(2025年8月5日から2026年2月3日まで)

銘	柄	買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国	オーストラリア	千□	千オーストラリア・ドル	千□	千オーストラリア・ドル
	DEXUS STAPLED UNITS	—	—	9	66
	HMC CAPITAL LTD	(△ 35)	(△123)	—	—
	CHARTER HALL LONG WALE REIT STAPLE	—	—	—	—
	CENTURIA CAPITAL STAPLED UNITS	(1.379)	(5)	—	—
	HOMECO DAILY NEEDS UNITS	70	135	—	—
	HOMECO DAILY NEEDS UNITS	—	—	80	109
	APA GROUP UNITS	—	—	—	—
	APA GROUP UNITS	(0.463)	(3)	—	—
	NATIONAL STORAGE REIT STAPLED UNIT	—	—	117	323
	NATIONAL STORAGE REIT STAPLED UNIT	(6.183)	(14)	—	—
	SCENTRE GROUP UNIT	—	—	15	62
	ARENA REIT STAPLED UNITS	—	—	50	187
	ARENA REIT STAPLED UNITS	(3.503)	(12)	—	—
GPT GROUP STAPLED UNITS	—	—	10	56	
MIRVAC GROUP STAPLED UNITS	—	—	66	151	
STOCKLAND STAPLED UNITS LTD	—	—	10	63	
GOODMAN GROUP UNITS	6	178	—	—	
VICINITY CENTRES	—	—	—	—	
VICINITY CENTRES	(7.165)	(18)	—	—	

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

株 式

(2025年8月5日から2026年2月3日まで)

当					期				
買		付			売		付		
銘	柄	株 数	金 額	平均単価	銘	柄	株 数	金 額	平均単価
		千株	千円	円			千株	千円	円
					MERCURY NZ LTD (ニュージーランド)		9	5,227	580

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国株式

銘柄	期首		当期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア)	百株	百株	千円	千円	
HMC CAPITAL LTD	-	350	146	15,907	金融
ORIGIN ENERGY LTD	80	80	93	10,152	公益事業
SONIC HEALTHCARE LTD	30	30	68	7,416	ヘルスケア
AGL ENERGY LTD	135	135	123	13,369	公益事業
ATLAS ARTERIA STAPLED UNITS	167.28	167.28	80	8,763	資本財・サービス
NEXTDC LTD	90	90	117	12,700	情報技術
オーストラリア・ドル 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	502.28 5銘柄	852.28 6銘柄	629 <3.8%>	
(ニュージーランド)	百株	百株	千円	千円	
MERIDIAN ENERGY LTD	129.65	133.48	75	7,076	公益事業
MERCURY NZ LTD	178.26	92.77	59	5,561	公益事業
GENESIS ENERGY LTD	469.56	486.83	119	11,217	公益事業
INFRAFIL LTD	1,012	1,019.12	1,120	104,911	金融
CONTACT ENERGY LTD	1,294.96	1,294.96	1,227	114,991	公益事業
ニュージーランド・ドル 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	3,084.43 5銘柄	3,027.16 5銘柄	2,602 <13.4%>	
ファンド合計	株数、金額 銘柄数<比率>	3,586.71 10銘柄	3,879.44 11銘柄	- <17.2%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資証券

銘柄	期首		当期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア)	千口	千口	千円	千円	
DEXUS STAPLED UNITS	107	98	654	71,008	
HEALTHCO HEALTHCARE & WELLNESS REI	50	50	36	3,959	
HMC CAPITAL LTD	35	-	-	-	
ABACUS STORAGE KING UNITS	104.642	104.642	163	17,706	
CHARTER HALL SOCIAL INFRASTRUCTURE	115.277	115.277	333	36,136	
CENTURIA INDUSTR UNITS	60.517	60.517	193	21,005	
RURAL FUND GROUP STAPLED UNITS	87.119	87.119	178	19,372	
WAYPOINT REIT STAPLED UNIT LTD	29.831	29.831	73	7,927	
CHARTER HALL LONG WALE REIT STAPLE	91.882	93.261	360	39,148	
CENTURIA OFFICE REIT UNITS	67.679	67.679	71	7,744	
CENTURIA CAPITAL STAPLED UNITS	150.763	220.763	431	46,814	
HOMEKO DAILY NEEDS UNITS	350.289	270.289	347	37,673	
APA GROUP UNITS	12.607	13.07	117	12,702	
REGION GROUP STAPLED UNITS LTD	184.115	184.115	425	46,132	
GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTRALIA R	37.919	37.919	86	9,336	
NATIONAL STORAGE REIT STAPLED UNIT	264.092	153.275	424	46,053	
DEXUS INDUSTRIA REIT STAPLED UNIT	37.348	37.348	95	10,370	
SCENTRE GROUP UNIT	414	399	1,611	174,849	
ARENA REIT STAPLED UNITS	162.829	116.332	417	45,300	

銘柄	期首		当期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア)	千口	千口	千円	千円	
GPT GROUP STAPLED UNITS	220.7	210.7	1,099	119,301	
CHARTER HALL RETAIL UNITS	32.557	32.557	126	13,702	
MIRVAC GROUP STAPLED UNITS	435	369	732	79,450	
STOCKLAND STAPLED UNITS LTD	272.973	262.973	1,414	153,462	
ABACUS GROUP UNIT	80	80	92	10,022	
GOODMAN GROUP UNITS	45.4	51.4	1,577	171,107	
VICINITY CENTRES	302	309.165	757	82,161	
CHARTER HALL GROUP STAPLED UNITS	64	64	1,475	160,014	
INGENIA COMMUNITIES GROUP STAPLED	30.658	30.658	145	15,762	
オーストラリア・ドル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	3,846.197 28銘柄	3,548.89 27銘柄	13,443 <80.5%>	
(ニュージーランド)	千口	千口	千円	千円	
KIWI PROPERTY GROUP LTD	58.972	58.972	59	5,579	
GOODMAN PROPERTY TRUST UNITS	21	21	40	3,747	
ニュージーランド・ドル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	79.972 2銘柄	79.972 2銘柄	99 <0.5%>	
合計	口数、金額 銘柄数<比率>	3,926.169 30銘柄	3,628.862 29銘柄	- <81.0%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2026年2月3日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 312,069	% 17.1
投資証券	1,467,557	80.3
コール・ローン等、その他	47,600	2.6
投資信託財産総額	1,827,227	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月3日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル=108.47円、1ニュージーランド・ドル=93.67円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(1,799,652千円)の投資信託財産総額(1,827,227千円)に対する比率は、98.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2026年2月3日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,827,227,867円
コール・ローン等	21,172,068
株式(評価額)	312,069,293
投資証券(評価額)	1,467,557,866
未収入金	16,425,772
未収配当金	10,002,868
(B) 負債	14,712,320
未払金	14,703,112
未払解約金	9,208
(C) 純資産総額(A - B)	1,812,515,547
元本	695,800,432
次期繰越増益金	1,116,715,115
(D) 受益権総口数	695,800,432口
1万口当り基準価額(C / D)	26,049円

* 期首における元本額は731,393,097円、当作成期間中における追加設定元本額は40,461,043円、同解約元本額は76,053,708円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
 オーストラリア・リアルアセット・ファンド (適格機関投資家専用) 687,233,532円
 オーストラリア・リアルアセット・ファンド 8,566,900円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は26,049円です。

■損益の状況

当期 自2025年8月5日 至2026年2月3日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	34,395,322円
受取配当金	34,265,859
受取利息	129,463
(B) 有価証券売買損益	209,395,182
売買益	267,163,056
売買損	△ 57,767,874
(C) その他費用	△ 1,245,712
(D) 当期損益金(A + B + C)	242,544,792
(E) 前期繰越増益金	928,392,962
(F) 解約差損益金	△ 112,752,182
(G) 追加信託差損益金	58,529,543
(H) 合計(D + E + F + G)	1,116,715,115
次期繰越増益金(H)	1,116,715,115

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

S & P / A S X 200指数およびS & P オーストラリア R E I T 指数（「当インデックス」）はS&P Dow Jones Indices LLCまたはその関連会社（「S P D J I」）の商品であり、これの使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社に付与されています。S & P[®]、S&P 500[®]、US 500、The 500、iBoxx[®]、iTraxx[®]およびCDX[®]は、S&P Global, Inc.またはその関連会社（「S & P」）の商標です。Dow Jones[®]は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスはS P D J Iに付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。当マザーファンドは、S P D J I、Dow Jones、S & P、それらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、当インデックスのいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。